

平成 31 年 4 月 3 日

報道関係各位

株式会社オリエンタルコンサルタンツ
代表取締役社長 野崎 秀則

株式会社瀬戸酒造店が一周年を記念した「酒蔵ピクニック」を開催 あしがり郷瀬戸屋敷では地域の子供に向けた「せとわらしまつり」を開催

株式会社オリエンタルコンサルタンツの子会社である神奈川県開成町の株式会社瀬戸酒造店は、3月31日に自家醸造再開一周年を記念し、日頃の感謝を込めたイベント「酒蔵ピクニック」を開催しました。イベントでは杜氏による新酒「セトイチいざ」の振舞い酒や、純米大吟醸酒「セトイチ 2019」の先行販売を行い、来場者の方々には、酒蔵と田園風景の雰囲気の中で、音楽の生演奏とともに、地域のフレンチレストラン提供のフレンチサンドや麴を使ったサバライスとお酒のマリアージュを楽しんでいただきました。また、自家醸造の再開からこれまでの軌跡を綴ったブランドブックを配布するとともに、オリエンタルコンサルタンツがホテル再生の拠点として再整備した瀬戸酒造店の庭園を開放し、蔵元の案内による酒蔵見学や、トックトックによる無料送迎などの催しにて地域の方々をはじめとした日本酒ファンと交流しました。

同日、オリエンタルコンサルタンツが指定管理者となっている近隣の“あしがり郷「瀬戸屋敷」“では、地域の子供に向けた「せとわらしまつり」を開催しました。築300年の古民家全体を使った段ボール迷路や、敷地内を流れる水路を使ったダックレース、射的や竹を使ったゲームなど、古民家ならではの遊び場で、親子一緒に楽しんでいただきました。

開成町では、今年度、“あしがり郷瀬戸屋敷”の駐車場の拡張と、地域農産物の販売、加工ができる地域交流拠点の建設を予定しています。オリエンタルコンサルタンツは、今後も開成町の地域活性化を目指して、東京農業大学醸造科学科と連携し地域住民に参加頂く「はっこう大作戦」や、古民家、酒蔵といったこの地域ならではの魅力を最大限に活かした提案を続けてまいります。

【酒蔵ピクニックの様子】



小林幸雄杜氏が新酒を振る舞っている写真



森隆信代表取締役が酒蔵を案内している写真



酒蔵ピクニック会場の写真



ホテル再生の拠点となる瀬戸酒造店の庭園の写真

